

コミュニティ・スクールだより

(令和2年度)
第3号

発行／国府小学校学校運営協議会

令和3年丑年がスタートしました。昨年はコロナ禍の中で私たちの生活が大きく変わった一年でしたが、今年是一日も早く日常生活に戻り、これまでどおりの学校行事が開催されることを祈るばかりです。

さて、今号では12月17日(木)に学校運営協議会の開催と、前期・後期児童会役員との懇談会を行いましたので、その内容を報告します。



◆前期・後期児童会役員との懇談会

参加者(児童10名) 学校運営協議会委員(9名) 国府地区まちづくり協議会委員(2名)

あれ?「国府地区まちづくり協議会」ってなに?どうして今回参加したの?

皆さんはきっと疑問に思われたのではないのでしょうか。

学校運営協議会には、国府地区まちづくり協議会の会長も入っています。国府地区まちづくり協議会は、国府地区で活動する様々な団体等が連携協力して「思いやりにあふれ 誰もが心豊かに安心して暮らせるまち 国府」の実現をめざして、「安全・安心」「子ども育成」「福祉・健康」「地域活性化」の4つの専門部会に分かれて、それぞれが具体的な計画を立てて取組を進めています。この「子ども育成部会」の委員として、国府小学校長や学校運営協議会委員も所属しています。



地域と共に「生きる力」を育むことを目指す学校と、国府の未来を担う子どもたちの成長を見守り育て行こうとする地域が、協力し合いながら知恵を出し合い一緒に活動をしています。

テーマ ～みんなが自分から元気よくあいさつができるようになるために～

「今のみんなのあいさつの様子」「自分から元気よくあいさつができるようになるためのアイデア」について、2班に分かれて意見を出し合いました。(意見のほんの一部です。)

今のあいさつの様子

- ・自分からできない
- ・しない人が増えている
- ・個々だとしてくれる

- ・勇気がない・声が小さい
- ・はずかしくてできない
- ・下を向いている

- ・低学年の方がする
- ・高学年が少ない

- ・大きな声で出来る子と出来ない子がいる
- ・立ち止まってあいさつできる
- ・相手の目を見てできる

- ・朝は元気がない
- ・登校時はしなくていいと思っている

《A班》



アイデア

- ☆児童会が積極的にする
- ☆一人ひとりが積極的に

- ☆ステキなあいさつの人を表彰する
- ☆あいさつポイントをためる
- ☆全クラスで楽しみながら勝負する
- ☆あいさつリーダーをつくる

- ☆声が小さいなら大きく手を振る
- ☆勇気を出して声を出す

- ☆身近な人からする
- ☆まずは家族に元気よく

- ☆上級生が下級生に指導する
- ☆高学年から積極的に取組む

- ☆早寝早起きスッキリ学校へ

今のあいさつの様子

- 元気にできる子とそうでない子がいる
- 先生に言われた後はがんばってできる

- 相手の目を見ていない
- はずかしそう声が小さい
- ちらっと見るけど声が出ない・勇気がない
- 下を向いている

- 先にされないといけない
- つられてしている

- めんどくだからしない
- マスクで聞こえない

- 以前に比べると良い
- あいさつしない子はほとんどいない

《B班》



アイデア

- ☆まずは友だちと一緒に大きな声で
- ☆友だちをひっぱって

- ☆良い人を放送で発表する
- ☆張り紙・ポスター呼びかけ
- ☆シールを貼ってポイントをためる

- ☆上級生が手本になる
- ☆大人が手本になる

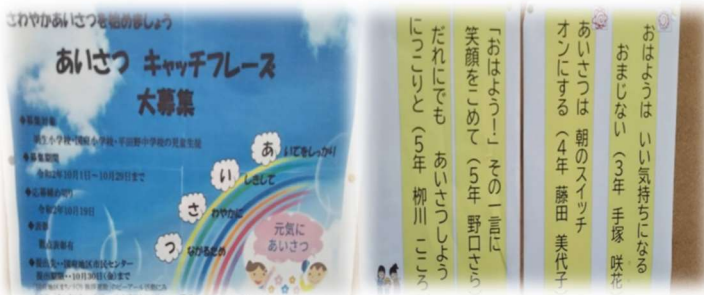
- ☆声は小さくても目を見る
- ☆あいさつされたら必ず返す

- ☆自分の身近なところから
- ☆家でもする

- ☆あいさつを習慣化する
- ☆あいさつを口ぐせに

短い時間の中でまとめて、人前で発表をする。大人は躊躇してしまうのに「私が発表する」「まとめる時間がもう少しほしい」など、子どもたちから積極的な頼もしい声上がり、ビックリ!! 小学校の頃からこのような環境に恵まれることは、これからの社会生活を送る上で、とても良い経験になることでしょう。まさに「生きる力」そんなことを感じた時間でした。

このアイデアを児童会に持ち帰ります。どんなアイデアが採用されるか楽しみです。



《あいさつ運動の取り組み》

「国府地区まちづくり協議会」から、国府地区全体であいさ運動を広げるためのキャッチフレーズづくりの依頼があり、全校で取り組みました。個性あふれる素晴らしい作品ができました。

♥学校運営協議会の主な報告

《三学期の行事について》

- 長縄記録会、授業参観は実施しない。
- 6年生を送る会は、保護者参観は行わず、リモートを活用して実施。
- 卒業証書授与式は在校生は参加せず、6年生と保護者のみの参加。

新型コロナウイルス感染症拡大の現状を踏まえ予防対策を第一に考え、行事を中止する提案があり、残念ですが協議会としてもそれを了承いたしました。

《冬の学習会について》

学校運営協議会主催でこれまで続けてきた学習会ですが、こちらも中止となりました。

《4・5年みえスタディチェック結果報告》

理科・国語・算数とも残念ながら県の平均よりも低い結果となりました。

問題の回答を個々に分析し、苦手な分野の克服に力を入れていくとのことでした。

学習支援ボランティアがこれからも少しでもお力になれるよう、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

《学校アンケート・地域アンケート結果》

「学校に行くのは楽しいか」「授業の内容は良く分かるか」の質問では、ほとんどの児童が肯定的な回答をしています。

「地域の人に見守られていると感じるか」に、「感じている」と回答した児童が66.1%。

気になるところでは、「自分には良いところがあると思うか」では、3割近くの児童が否定的な回答をしていて、その傾向が高学年になるほど顕著になっています。

子どもたちには自分らしく、自己肯定感をもってほしいですね。

学校運営協議会は、学校・保護者・地域社会が連携して地域の子どもたちを守り育てようとするしくみです。ご意見やご提案などなんでも結構です。お気軽にご連絡ください。

国府小学校 378-0538

